

患者さんとの関わり方についての基本的な考え方

背景

アステラスでは、患者さん、ご家族、介護関係者の方々が私たちのすべての行動とすべての意思決定の中心にあります。私たちは、患者団体の声に耳を傾け、学び、患者団体と協働し、アステラスの研究や従業員に患者さんの経験やニーズを結び付けることで、患者さんにとって真に重要なことを理解し、医療体験を改善し、人々の生活に真の違いをもたらすことに専念します。これによって、患者さんのニーズを最も効果的に満たすための医薬品や支援プログラムを研究、開発、提供することが可能となります。

基本的な考え方

患者団体と適切に協働することで、患者さん、ご家族、介護関係者の方々のヘルスケアの道のり全体のニーズを満たす方法をよりよく理解できると信じています。私たちは、より広い医療環境についての知識と理解を深めながら、患者さんの視点と望まれている成果をよりよく理解することによってのみ、効果のある医薬品を研究、開発、提供する能力を向上させることができます。患者団体と協働し、長期的な関係を築くことによって、患者さん、ご家族、介護関係者の方々の経験と成果を改善するという患者団体とアステラスの共通の目的を達成することができます。

患者団体は患者さん、ご家族、介護関係者の方々等と日々連携し、患者さんの経験、満たされていないニーズ、及び患者さんが受ける医療を推進する要因について深い知識を持っています。そのような知識には大きな価値があり、アステラスにとってもペイシェント・ジャーニーを理解する上で非常に重要であると考えています。例えば、アステラスは、適宜患者団体と協働し、臨床試験の計画や実施、重要な評価項目の特定に患者さんの声を活かし、研究開発の質の向上に努めています。

私たちは、患者団体と協働することにより、患者さんやその他の関連するステークホルダーと信頼関係を構築することができ、医療環境においてさらに多くの価値を提供できると信じています。人々の生活に有益な違いをもたらすために、一緒になって、意識の向上、教育や支援を進めることができます。例えば、ヘルスリテラシーを向上させるための患者団体による重要な活動をサポートすることで、患者さんと介護関係者の方々が自分の健康をよりよく理解して管理できるように支援できます。

患者さんとの協働では、誠実さ、透明性の確保、倫理観及び専門性が重要であり、アステラスと患者団体が互いに独立し、尊重し合い、信頼関係を構築する必要があります。アステラスは、各国や地域の関連法令・規則、業界規定及びガイドラインを遵守し、患者団体と有意義かつ透明性の高い関係構築に努めます。